

平成28年第3回熊野町議会定例会

会議録（第2号）

1. 招集年月日 平成28年9月13日

2. 招集の場所 熊野町議会議場

3. 開議年月日 平成28年9月14日

4. 出席議員（16名）

1 番 尺 田 耕 平	2 番 竹 爪 憲 吾
3 番 立 花 慶 三	4 番 諏訪本 光
5 番 沖 田 ゆかり	6 番 片 川 学
7 番 時 光 良 造	8 番 民 法 正 則
9 番 荒 瀧 穂 積	10 番 大瀬戸 宏 樹
11 番 藤 本 哲 智	12 番 山 野 千佳子
13 番 久保隅 逸 郎	14 番 中 原 裕 侑
15 番 馬 上 勝 登	16 番 山 吹 富 邦

5. 欠席議員（0名）

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	三 村 裕 史
副 町 長	内 田 充
教 育 長	林 保
総 務 部 長	岩 田 秀 次
民 生 部 長	清 代 政 文
建 設 部 長	沖 田 浩
教 育 部 長	民 法 勝 司
総 務 部 参 事	石 井 節 夫
総 務 部 次 長	宗 條 勲
民 生 部 次 長	光 本 一 也

建設部次長	奥野哲哉
教育部次長	横山大治
企画財政課長	西村隆雄
商工観光課長	時光良弘
税務課長	立花太郎
高齢者支援課	加島朋代
住民課長	堀野辰夫
子育て健康推進課	隼田雅治
生活環境課長	堂森憲治
都市整備課長代理	穂坂俊彦
開発指導課長	林武史
上下水道課長	寺垣内栄作
生涯学習課長	藤川千浪
会計課長	光本琴音

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	三村伸一
議会事務局書記	小川征一郎

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

8. 議事日程（第2号）

開会宣告

日程第 1 一般質問

日程第 2 報告第 3 号 平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率報告書について

日程第 3 報告第 4 号 一般財団法人筆の里振興事業団の経営状況について

日程第 4 議案第40号 熊野町教育委員会委員の任命の同意について

日程第 5 議案第41号 熊野町税条例等の一部を改正する条例案について

日程第 6 議案第42号 熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について

日程第 7 議案第43号 熊野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定

める条例の一部を改正する条例案について

日程第 8 議案第 4 4 号 平成 2 8 年度熊野町一般会計補正予算（第 2 号）について

日程第 9 議案第 4 5 号 平成 2 8 年度熊野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）について

日程第 1 0 議案第 4 6 号 平成 2 8 年度熊野町公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について

日程第 1 1 議案第 4 7 号 平成 2 8 年度熊野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について

日程第 1 2 議案第 4 8 号 平成 2 8 年度熊野町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について

日程第 1 3 認定第 1 号 平成 2 7 年度熊野町各会計歳入歳出決算認定について

日程第 1 4 認定第 2 号 平成 2 7 年度熊野町上水道事業会計決算の認定について

日程第 1 5 議員の派遣について

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

9. 議事の内容

（開会 9 時 3 0 分）

○議長（山吹） ただ今の出席議員は 1 6 名です。定足数に達していますので、先日に引き続き会議を再開します。

本日の議事日程はお手元に配付したとおりです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） これより日程第 1、一般質問を行います。

6 番、片川議員の発言を許します。片川議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○6 番（片川） おはようございます。6 番、片川でございます。一般質問 2 日目になりました。皆さんお疲れではございましょうが、朝一番から不愉快にならないようにさわやかにやらせていただきたいと思います。

通告通りですね、二代表制について、このことについてお伺いしたいと思います。

首長、議員、それから議会にあり方についてですね、3 期目を表明された町長に今後の町政と町民のために改めて認識を聞きたいと思います。よろしくお願いします。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 町長の答弁を許します。町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 片川議員の二元代表制についての御質問にお答えいたします。

私が申すまでもございませんが、日本国憲法において、地方公共団体には、議事機関として議会を設置すること、地方公共団体に置く長と議会は、住民の直接選挙で選任・構成される旨が規定されております。国の議院内閣制とは異なり、地方公共団体には首長制がとられておりますが、これは住民の二元代表である首長と議会による牽制と均衡によって公正で安定的な行政運営を確保するという観点から、地方自治制度に採用されたものと理解しております。この二元代表制につきましては、形骸化してるといったさまざまな議論があることは承知しておりますが、私は町議会の高い御見識、そして議会改革等に対する御努力などもあって、本町では二元代表制が機能していると素直に思っております。私もまた地方自治制度に基づく議事機関との基本的関係について、そのあるべき姿も常に念頭に置き、多様な住民意思が行政執行に反映できるよう日々努めてるところでございます。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 片川議員。

~~~~~○~~~~~

○6番（片川） 大変立派な文章を読まれたんだと思うんですね。で、まあ実際それがなされてきたのか、この8年間振り返ってみたときにですね、疑問に思うところ多々あるところございまして、首長の職務の大変な職務だと思われるところございしますが、今読まれた文章ですね、町長がね、心の底から思うとられることがどうかというのは別といたしまして、それを信じることに努力することにおいてですね、お伺いします。町長におかれては、熊野町とはどういうものでしょうか。見識をお伺いしたいと思います。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 熊野町。ちょっと意味が。まあこの場でいつも申しとるんですが、やはり、3期目に立った理由と言うのは前回申し上げましたが、やはり人口を維持し活力を維持していきたいというのが、私の思いであります。そのために、それに耐えうる力は

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~


むを得ないでないかなと思うんですが、まあそういう態度いうものですね、もし皆さんが問われるんならですね、それはまあ私も反省すべき点はあろうかと思いますので、今後改めていくという思いがあります。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 片川議員。

~~~~~○~~~~~

○6番（片川） 意図が伝わったととらえるのがいいのか、まあこの場においてごまかされたと思うのがいいのか、それはまあよくわかりませんが、その議論の場において、議論をすべきときには議論をまともにしたとおっしゃる。そういう場面も多々ございましたね。ただ、ときに態度が悪い。ね、机をたたいて見たり、真っ赤な顔して大きな声を出してみたり、こういうことはあってはならない。以前、議員サイドにおいて、そういう方もおられましたね。その中で、首長の対応大変だったろうと思います。が、その方々がいなくなったら逆転してしまった。前回の6月定例会でもそうですね、非常に恥ずかしい。ネットで中継されることもさることながら、録画されるのもみっともない。その中で私、議長に休憩をお願いしたところでございますが、その後の、議会を運営する議長に対する態度も後ろを振り返って行った態度も、私はこれ許しがたいと思っとる。議会を何と思うとるのか、議長を何と思うとるのかいう感覚で、あのときとらえました。まあ、ですがね、あんまり怒りはないんです、私はね。あきれただけです。せっかくですね、8年間努力していただいた、その中で3期目を目指していたら、初心に返っていただきたい。なぜ首長として擁立されて、なぜこの場に座っておられるのか、私ははっきり覚えております。擁立される原因になったときの場所もときも、印象に残る場所でした。これはまあ、あえて言いません。さあ、選挙に戦い始まり挑んだ。ある人の遺影をもって歩かれた。この思いはどこへ行ったのかなという気を時々ね、私自身思い起こすときがあるんですね。まあ頭脳明晰で、いろいろ経験値も高い方でしょう。いう中でですね、しっかり3期目表明されたのであれば、メンタルを改めていただいてですね、今おっしゃった町、町民、そして議員ですね、このために、熊野町の将来を見据えてですね、目先つけ焼き刃でなくしてですね、将来をしっかりと見詰めていただいて、メンタルを改めていただいた上で、しっかりとやっていただきたいと思うところですが、少々時間いただいておりますんで、お伺いしたいんですけどね、どういう思いでいつも発言

をされてるのかわからない。１点目、執行部、町職員を信用しておるのかということをお伺いしたい。というのはですね、すぐやるとおっしゃる。ただし、日にちがたつとできないとおっしゃる。ね、これが多いんです。もっとね、町執行部、職員に信頼をお願いしていてですね、しっかり、それは町長ね、あなたも経験豊富でしょう。ですが、職員もっと豊富なんですね。お互いの経験値を生かしていただいてですね、職員を萎縮さすことなくですね、しっかりと職員の能力を最大限に発揮さす方向性にね、向かっていただきたい。この点についてどう思われますか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 職員は徒党のごとく信頼しております。ただ、議会の発言等において、例えば町全体の方向性とか、こういったことはですね、副町長である程度答えられても、最終的には私の責任になります。したがって、私の発言する場面が多いんで、職員を信頼してないような印象を受けられるんではないかと、そういう真意ではありません。やはりいろんな質問をですね、大体ぱぱっと聞いております。それは職員に任せよったり。ただあるんですが、議員の質問で、町全体ですね、今後の運営とかこういった発言が多いのは、もう片川議員も御存じのはずでございます。そういった意味で、そういうとき出たらですね、職員に責任を負わせるのはこれは首長としてとるべき態度ではないと思っております。その発言によって、職員がやはり、職員にとって議員というのは非常に重たい存在であります。それに回答させるというのは、私は市町村長として間違いであり、そういった場面は私が発言する機会がですね、ふえる。これはですね、御理解いただきたいと思います。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 片川議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○６番（片川） 議会の場においてもですね、今おっしゃるとおり、そういう場面もありますね。そのことも申し上げた次第ですが、それよりですね、議会外での発言にも注視していただきたい。町民の声聞いたときにすぐ返事をなさる。ね、これやっぱり専門的なことはですね、執行部に持ち帰ってですね、もちろん執行権があるんですから、好き

におっしゃればいい。ただその言葉に対して責任を持たなければいけない。ただ、よく聞こえてくるのがですね、いい返事をしてくださる。ね、これ好き嫌いで返事をしとるんかなと思うとき多々ありますけどね。が、しかし、期待しておれば数日たつか幾日たつかと、たつとですね、いい辺をされる。この間やるおっしゃった、ができない。ね、どうなんですかと言うと、ええがにゆうちょってくれやと、ええがに、言いようがないんです、これはね。ここらは責任をもった言動を求めたいと思うのと、同時に私思うに、執行部を信頼しとらんように見えるとき、多々あるんですね。ね、しっかり首長ですから引っ張っていかなければよろしい。よろしいが、ただ威張って虎の威を借りたように命令だけして、ニハンをするような結果を招くようなことであつては、3期目出られる言われたら、これはどうなるんかな、町の行く末はどうなるんかな。我々の子供、孫の時代はどうなるんかな。今回の諸先生方がですね、昨日一般質問される中の答弁においても、長い目で将来の熊野を思うておられるんかな。対抗馬がない、自分が首長として座っておる間、何とかかなりやええかと思うとんかないいう疑問すら町民から出てくる。ね、これを増長させてその人間をあおるつもりはございませんが、ここにおられる16人の議員、ね、一部違うかもわからないが、三村様を擁立されたときに皆さん一丸となってやってこられた。そのときの心の裏側に口に出さない深い思い、その中で応援しとられる。町民からのそういう苦情に対しても、あの町長ありやつまらんのよ言うた者は一人もおりやしません。何らかの答弁で住民の気持ちを抑えてきとる。ね、そういうこともおわかりにならないといけない。ね、だからわかっておられんのだろうと、ときが多々ございますね。机をたたいたり、大きな声をしたり、ねえ、ともすれば片川はわしにけんか売つとると、ね、いつでもこうちゃるけ、いつでも出てこい、これはチンピラですか。これはね首長とかね、議員がね、発するような言動ではない。非常に情けない。そのことによって、そういう言動を図りながら、その聞いた人間は私に注意をしました。事実確認と注意ですね、注意される筋合いは私ね一切ない。それをね、一々かりかりして、じゃあいつちやろういうほど若こうないんです、私はね。そんなこと言われたって、何でもね、一杯ここに書いとります、言いたいこと。今まであつたことたくさん書いとります。じゃあまあそれを朝早うからね、皆さん嫌な思いを随分、この20分だけで随分さしとるんだろうと思いますが、是々非々でですね、お互いに前へ進まなきゃいけない。町民、そして熊野町のために何をなすべきか、是々非々で判断して前へ進まなければ、という意味からですね、首長が地方分権においてですね、首長がですよ、三村裕史様個人

じゃないです、首長が異様な力を今与えられる時代に来とる、来とるからなおのこと首長として、三村裕史様個人でなく、首長として職務を全うしていただきたい。で、その下手に力をつけた首長において、その首長に周りがどういうふうな気持ちで接しておるか、そのことによって、泣く人がおるわけですね。苦しむ人もおるわけです。あなたのされる、とる態度一つ、行動一つ、言動一つ、そのことにおいて事業所が破綻することもある。そのことにおいて、その事業所を取り巻く人間がどれだけ苦しむか。そして苦しんだ人間、そして一人一人そういう思いをして泣き言も言わず戦う人間に対しての気持ち、あなたがわかるかな。もっと人の気持ちがわかる人間になっていただきたい。自分が軽はずみに発する言動、そしてとる言動。大変なことなんです。泣き叫びたい、怒り心頭で暴れたい、その方の心情を私はよく知っております。二度とこういうことがあなたが首長であるがゆえに、二度と起こってはならない。でもその方はまだ三村町長を応援しておる。そういう有権者もおるということを頭においていただいてですね、しっかりと責務を果たしていただきたい。ねえ、多々あります、多々言いたいことたくさんあります。ですがね、これを全て申し上げてもですね、言ってみりゃあなたの心に響かない。ただ初心に返っていただき、そのときの初心がどうだったのか、自分の地位と名誉が上がることに、そこを望んで走られたのか。よし、私のできる限りの力を、熊野町のために恩返しとしてやろう思われたのか、今も時々擁立をする原点に、そこを私、時々思い出すんですがね、いろいろなとらえ方できます。ただ、私は信じたい、あなたが前向きに熊野町のために、自分の力を町民のためにしっかりと発揮する、そのために出られたもんであると信じたい。しっかりとですね、振り返っていただきましてですね、8年間、今後11月ですか、気に入らない対抗馬を出せやというようなことをすぐ吐かれるあなたですが、何をもってそういう言動を吐かれるのかわからない。そういうことも反省いただきたい、その上でですね、11月にしっかりと胸を張って、私の知る限りでは対抗馬、今いませんが、このままであれば3期目に走られるんでしょう、ね、しっかりと頑張っていたきたい。これを申し上げて、非常に不愉快な思いを皆さんにさせたことをおわび申し上げてですね、終わります。

~~~~~〇~~~~~

○議長（山吹） 以上で、片川議員の質問を終わります。

続いて、2番、竹爪議員の発言を許します。

竹爪議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○2番（竹爪） 2番、竹爪憲吾でございます。このたびは、くまの・みらい交流館利用者の要望についての質問をいたします。熊野議会だより99号の特集の取材に当たり、くまの・みらい交流館をたびたび訪れ、利用者の方々からお話を聞く機会がありました。使用を開始して2カ月ほどたっており、利用する場所の、設備への要望が何点かあり、その対策はどうなっているのか聞きたいと思います。

1番目、調理室に給湯施設が必要という要望があります。それについての対応はどのようになっていますか。陶芸用の窯が設置してある建物に換気設備が必要という要望があります。それについての対応はどのようになっていますか。屋外で今後計画されるイベントのための給排水設備が必要という要望があります。それについての対応はどのようになっていますか。4点目、今後、東公民館の建てかえ、筆の里工房付近の開発の際など町民の意見を集約して、町政に反映する立場である私たち議員が、設備などのチェックができる機会が必要だと思っています。その点についてどのように考えていますか。答弁を求めます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 町長の答弁を許します。

町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 竹爪議員のくまの・みらい交流館利用者の要望についての御質問にお答えいたします。くまの・みらい交流館は5月の開館以来、多くの皆様に御利用いただき、高い評価をいただいているところでございます。しかしながら、設備の一部に不備な点も見つかり、順次対応をしているところでございます。詳細につきましては、教育部長に答弁をさせます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 民法教育部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○教育部長（民法） 竹爪議員のくまの・みらい交流館利用者の要望についての御質問に詳細にお答えいたします。

まず、1点目の調理室の給湯設備ですが、利用者からの要望を受けまして、既に電気温水器設置工事契約を締結し、10月末までには工事完了の予定となっています。

2点目の陶芸倉庫ですが、旧西公民館の陶芸倉庫と同様の仕様としており、建物の2カ所には開口部を設けています。夏場の気温の高い時期は、ドアを開け扇風機等で対応していただきたいと思います。

3点目の屋外の給排水設備ですが、みらい交流館の中庭は当初からイベントに有効活用したいと考えていましたので、飲食を伴うイベント開催時には、他の公民館と同様に屋外の水道を利用し、簡易式の流し台を設置するなどして対応することとしています。

4点目の公共施設新築時の事業の進め方ですが、これまでも住民アンケートや利用者アンケートなどによって意見を伺い、費用対効果等、総合的に検討した上で事業に反映してまいりました。また、重要な案件、重要な決定事項につきましては、これまでも議会の全員協議会等において、随時御報告し、御意見を伺いながら進めてまいりました。今後も同様な考え方のもとで、事業を進めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 竹爪議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○2番（竹爪） 一番最初の質問の調理室の給湯設備のことですが、10月末に完成するということになってるということで、ありがたいことだと思っておりますけど、ただ一般の利用者のほうのことからも伝わっておったんですけど、給湯設備がないということは町内に結構広がってきております。私も今回この問題にも早く、何か知らしめておくことも必要かと思っておりますが、ただまあこういう場面で発言させていただくことで、ことでもあるんですけど、そういう必要は10月末のことなんですけど、大丈夫でしょうか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 藤川生涯学習課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○生涯学習課長（藤川） くまの・みらい交流館につきましては、議会だよりのほうにも取り上げていただきありがたく思っております。給湯の設備につきましては、利用者の方々からの口コミで、十分に完備できてるというふうに知らされていくのではないかと考えております。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 竹爪議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○2番（竹爪） はい、ありがとうございます。

2番目に質問させていただきました、陶芸用の窯でございますが、今年の夏は例年よりも暑く、陶芸の窯が設置してある場所も以前の条件とは異なっていることから、利用者の要望が出たものと思われますが、今後この検討は先ほど申されましたが、再度、換気扇とか窓を設置するような考えはお持ちでしょうか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 藤川生涯学習課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○生涯学習課長（藤川） みらい交流館を建設するときに、西公民館の利用者の方々からアンケートそれから意見のほうを伺っております。その中で、窯がわ、陶芸をつくる美工室のそばにしてほしいという要望がございました。それなので、みらい交流館では美工室の近い場所に陶芸倉庫のほうを設けております。今年度、特別に暑うございましたので、実際に現場のほうに行って、両方のドアのほうを開けて、風を通してみました。多少は涼しくなったと感じております。ただ、何千度も室内では窯で温められますので、窯を利用される方につきましては、通路でありますとか、それからあと涼しいところで見守っていただければと思っております。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 竹爪議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○2番（竹爪） まあ、将来的なことですけど、何らかの対応をすることになりましたら、利用者に詳しい要望を再度聞いていただき、効果的な対策をお願いしたいと思います。そのときには私どもにも情報開示をお願いしたいと思います。

3番目でございますけど、イベント等に使用する給排水設備はあるということで、実は適所に設けられているかどうか、いま一度確認していただければいいなと思っております。使うときになってからですけど、こちらにあればよかったとか、いうことにならないようにお願いしたいと思います。

A horizontal line composed of many small, connected wavy segments, resembling a chain or a string. In the center of the line, there is a small, solid black circle.

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~

– 118 –

って参画していけるような仕組みをつくっていただきたい。今まで、まあありましたけど、委員会それから全員協議会もありますけど、いろんな場面で私たちにもわかるようにしていただきたいと思います。もっと詳しい内容を知らしめてほしいと思います。

実は、昨日の大瀬戸議員の一般質問の中で、城山ですか、あそこはトレッキングコースが海田の総合運動公園にいうことが出ました。そのときに私たち実は、土曜日の日に城山を議会だよりの掲載するために5人ほどが上がってあの辺の写真を撮ったりして、時間をどのくらいかかって、登山ルートはいけるかなっていうのを歩いて確かめてまいりました。ただ、正面から上がりましたが、下りは一本松、私らは、こまいころ言っていましたけど、赤穂峠のおりてまいりましたけど、とても緩やかで、最後は観音参道のゆるぎ観音におりてまいりました。とても熊野町内の中では一番高い山だと思っております。これが私たちの今の議会だよりの中で、山を特集をさせていただいておりますけど、それにはやはり町民の皆様に上がっていただきたい、子供たちにも上がっていただきたい、そして山の上から見た熊野の景色をまた目に焼きつけてほしいというものもありますし、いろんな意味で取り上げさせていただいて、また最近、その山の特集を楽しみにまた見ていただいているということも、大変私たち議員にとってもうれしく思っております。今後そういう形で、いろんなまた筆の里工房、東公民館、昨日も時光議員が地域とか場所とか設備とかありますけど、限られた予算の中でやっていかないといけんのを重々私たちもわかってるつもりでございますけど、より一層いいものになりますようにというのが、思いでございます。そして、その辺のことはあるんですけど、町長自身、私たち、まあ先ほど片川議員がいろんな質問されてましたが、今後私たちに対してもそうですが、議会と首長である三村町長と私らもスクラム組んで、よりよいものは町民が願ってるものでございますので、その辺をどのようにお考えもってるか、御発言のほどお願いいたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 確かに情報開示、今現段階で至らんとこがあればですね、私も反省したいと思います。ただですね、やっぱり具体的に事業執行する上で、例えばこの場所に建てますよと、これ町有地ならいいんですが、民有地の場合買収ということが起こります。そういったことですね、そこら辺の関係で先行売買のようなことが起こるとですね、

かえって町政混乱しますので、ある程度我々がですね、進めた段階でお話させていくということもやむを得ない事情もあるということですね、御理解いただきたいと思います。

それから山のことを申し上げましたが、これはまあ、質問に答えて出したわけですが、これ全く職員にもまだ言ってない、というようなことで、将来の構想です。海田町長と非公式の場で、安芸郡4町は特によく会うことがありますので、こういうものができたらいいなという思いで申し上げた次第でございます。公式なルートに乗ればですね、早く皆さんにお知らせして、やはり、あそこの山を皆さんで使っていただかないと、行政主導でやっても意味がございませんので、そういうときはお知恵をかりたいと思います。まあ情報開示については、できるだけことは今後やってまいりたいと思います。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 竹爪議員。

~~~~~○~~~~~

○2番（竹爪） はい、ありがとうございます。これまで質問してきておりますが、施設に限らずさまざまな施設について、広く町民の皆様に愛され活用され、地域の活性化にいくために、利用者の声にしっかりと耳を傾けていただき、よりよい施設になることは努力が必要だと思っております。そのためには、私たち議員も参画していきたいと思っております。情報開示をいま一度よろしくお願いして、以上で私の質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 以上で、竹爪議員の質問を終わります。

これをもって、一般質問を終わります。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより、日程第2、報告第3号、平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率報告について、報告を求めます。

提出者から報告の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~



○町長（三村） 報告第3号、平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率報告書につきまして、御説明申し上げます。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律、第3条第1項及び第22条第1項の規定により、平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の審査に付し、その意見をつけて議会に報告するものでございます。

まず、健全化判断比率の4指標のうち、実質赤字比率と連結実質赤字比率につきましては、当町の全ての会計が黒字となり、赤字額が存在しませんので、比率は算定されません。実質公債比率は9.0%、将来負担比率は8.9%でございます。

次に、公営企業の資金不足比率につきましては、当町の水道事業・下水道事業ともに資金不足額はございませんので、この比率についても算定されません。

以上、いずれの指標も財政健全化団体、財政再生団体としての基準を下回っていることから、当町の財政状況は良好な状態にあると認めていただいております。

ここに監査委員の意見をつけて、御報告申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） ただ今の御報告に対する質問はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（山吹） 以上で報告を終わります。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより、日程第3、報告第4号、一般財団法人筆の里振興事業団の経営状況について報告を求めます。

提出者から報告の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 報告第4号、一般財団法人筆の里振興事業団の経営状況につきまして、御説明申し上げます。

地方自治法第243条の3、第2項の規定に基づき経営状況を説明するもので、お手元にお配りしております別紙のとおりでございます。

概要といたしましては、まず平成28年度の事業計画では「刻字とともに安達春汀展」、「この男がジブリを支えた近藤喜文展」、「さくらももこの世界展」などの展示事業を初めとする各事業の内容並びに収支予算を掲載しております。

経営状況でございますが、非営利事業の経常収益が１億５，３３０万４１７円、経常費用が１億３，５７８万４，７６０円となっております。

~~~~~○~~~~~

(「なし」の声あり)

~~~~~○~~~~~

町長。

熊野町教育委員会の大竹委員の任期が、平成２８年９月３０日をもって満了することに伴い、委員の再任について議会の同意を求めるものでございます。

~~~~~○~~~~~

(「質疑なし」の声あり)



〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○税務課長（立花） それでは、熊野町税条例等の一部を改正する条例案について、御説明させていただきます。

地方税法等の一部を改正する法律が、本年３月３１日に公布、翌日４月１日に施行され、法施行の同時に改正すべきものにつきましては、本年３月３１日に専決処分をし、６月議会で報告をさせていただいたところでございます。今回の条例等改正は来年１月１日に施行される法改正部分につきまして、税条例の所要の改正を行うものでございます。

それでは、お手元の資料２をごらんください。

まず、２の改正内容（１）延滞金の計算期間の見直しにつきましては、個人・法人町民税を期限内に申告した後、税額を減額させる更正等があり、その後、当初の納税額を超えない増額更正等があった場合、改正前は納期限までさかのぼり延滞金が発生しておりましたが、改正後は当初の納期限の翌日から増額更正等があった期間については、延滞金の計算を控除するものでございます。

次に、（２）町民税にかかわる課税対象の改正につきましては、租税条約に相当する日台租税取り決めが日本と台湾との間で締結され、所得税法等の一部を改正する法律等が改正されたことに伴いまして、町民税に関連する事項も盛り込まれたため、熊野町税条例、特例適用利子等及び特例適用配当等にかかわる個人の町民税の課税の特例を改正するものでございます。具体的な内容につきましては、台湾を通じて、日本の居住者が国内において支払いを受ける特例適用利子、配当等につきましては、町民税を源泉徴収せず、分離課税として所得に合算し町民税や後の議案で説明をさせていただきます国保税に課税されることになったものでございます。

続いて（３）のそのほかの改正につきましては、法律の改正に伴う用語の修正と関係条項のずれに関する修正でございます。

施行日につきましては、いずれも平成２９年１月１日からでございます。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより、質疑を行います。質疑はありませんか。

荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○ 9 番（荒瀧）　せっかく資料があるかと思imasuので、お尋ねいたします。

台湾、まあ日本としては国として認めていらっしゃると思うんです。どのぐらい熊野におられますか、国籍をもっていらっしゃる方です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）　内田副町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○副町長（内田）　済みません、現在住んでいらっしゃる方についてですね、具体的な数字、今現在持ち合わせておりません。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）　藤本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○ 1 1 番（藤本）　従前であれば納付期限までさかのぼり、延滞金発生ということなんですが、この延滞金で町にとってどれぐらいあったんでしょうか、過去の年度でもわかるところでいいんですが。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）　立花税務課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○税務課長（立花）　年間の延滞金の収納ということでよろしいでしょうか。平成 2 7 年度でいえば 3 0 0 万円余りございます。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）　藤本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○ 1 1 番（藤本）　本当にひどかったですね。ということは延滞金発生しないことになると、今後はこれが 3 0 0 万円余りの延滞金なくなるんじゃないですか、ごめん教えて。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）　立花税務課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○税務課長（立花） 延滞金が全てなくなるということではございません。自らが申告をする、例えば町税でいいますと、住民税の退職所得でありますとか、法人町民税とかこれが更正、税金が最初申告をしたときよりも、一度安く税額が減額の更正があってその後、増額の更正があったときの延滞金について、その部分について期限、延滞金の計算期間を取り除くというものでございますから、全ての延滞金がなくなるということではございません。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） ほかに質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって、質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

討論ですか。

山野議員。

~~~~~○~~~~~

○12番（山野） ちょっと聞きたいんですけども、例えば、これ固定資産税なんかがあって、評価額が変更されてそれで途中で増額になってて、それでその不服申し立てをしたときに、その間に払ってたら、もし払わなかった場合には延滞金というのがすすですかね。不服のその期間で、その辺をちょっと教えてください。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 立花税務課長。

~~~~~○~~~~~

○税務課長（立花） 固定資産税につきましては、申告するものではなく資料に基づいて課税をするものでございます。今回の場合は、申告をするものについてのみの計算期間をとるものでございます。で、本件とは固定資産税のものにつきましては、全く関係がないものと考えております。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 質疑を終結します。

これより、討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案第４１号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、議案第４１号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより日程第６、議案第４２号、熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 議案第４２号、熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案につきましては、所得税法等の一部を改正する法律等が公布され、平成２９年１月１日から施行されることに伴い、所要の改正を行うものでございます。詳細につきましては税務課長から説明をさせます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 立花税務課長。

~~~~~○~~~~~

○税務課長（立花） それでは、熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案につきまして御説明申し上げます。

今回の改正は、平成２８年度税制改正に伴う所得税法等の一部を改正する法律等が平成２９年１月１日から施行されることに伴い、関係条文の改正を行うものでございます。

お手元の資料３をごらんください。

これも先ほど御説明いたしました、台湾の関係でございます。

とに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(山吹) 異議なしと認めます。よって、議案第42号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長(山吹) これより日程第7、議案第43号、熊野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長(三村) 議案第43号、熊野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案につきまして、提案理由を御説明申し上げます。

熊野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案につきましては、建築基準法施行令及び地方自治法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の一部を改正するものでございます。

詳細につきましては、子育て・健康推進課長から説明をさせます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます

~~~~~○~~~~~

○議長(山吹) 隼田子育て・健康推進課長。

~~~~~○~~~~~

○子育て・健康推進課長(隼田) それでは、熊野町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案につきまして御説明を申し上げます。

資料4をごらんください。

1. 改正の趣旨でございます。

建築基準法施行令及び地方自治法施行令の一部を改正する政令が施行されたことを受け、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が施行されたことに伴い、当該条例を改正するものでございます。

2. 改正内容です。

まず、下の参考の欄をごらんください。家庭的保育事業等の類型を載せております。

表のように、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例においては、小規模保育、事業所内保育、家庭的保育、居宅訪問型保育の4つの類型について、その設備及び運営に関する基準を定めておりますが、このたびの改正は、小規模保育事業所及び事業所内保育事業所にかかる設備の基準改正でございます。

小規模保育事業所及び事業所内保育事業所の保育室を4階以上に設ける場合は、避難用屋内階段等を設置することと規定しております。当該屋内階段については、屋内と階段室がバルコニーまたは外気に向かって開くことができる窓、もしくは排煙設備を有する付室を通じて連絡することとしておりましたが、建築基準法施行令において、昨今の排煙技術の発展により排煙方式が多様化していることを踏まえ、階段室または付室の構造が、階段室に煙が流入することを有効に防止できることが基準となりました。つまり避難階段について、階段室に排煙設備等を設けること等でも足りるとの改正があり、それに合わせ条例を改正するものです。

3. 施行日でございますが、公布の日から施行することとしております。

以上でございます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（荒瀧） ちょっと一般論になります。どんどん今、保育事業、まあ東京都か大都市圏が中心なんです、充実させようという気がございますね。東京都なんかはもう特区にしようという動きも出てきております。で、その中、熊野の子供さんの数、今までおられた中で保育所に預けようとした希望者の数、自宅で保育しようとした方あると思うんですが、自宅よりも、もう保育所に預けたいという、どんどんどういふんですかね、ある意味では国も推進しとるわけですが、主婦であり介護の労働力をGDPに反映しようとしよるわけですね。そんな中でどんどんその受け皿がふえてきているように拝見するんですが、熊野町内の傾向としても、家で育てるよりも保育所に預けたほうがいいというような傾向が見えるようなデータはありませんでしょうか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 清代民生部長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○民生部長（清代） 現在、保育所定員４５０名で運営しております。今年度４月当初の申し込みが、定員を超えた申し込みがございました。今年度でいえば例年に比べて、たくさんの方の人数が入所に申し込みがありました。例年当初は４３０名程度ということでございますが、子供がだんだん少なくなっておる、そして今年度に限っていえば、まだ１年だけですからはっきりわかりませんが、入所の申し込みが例年に比べて多かったということを考えれば、やはり働きたい、保育所に預けてでも働きたいというお母さん方がふえてるのじゃないかというふうには感じております。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○９番（荒瀧） 国際大学と連携されてらっしゃると思うんですけど、大脳生理学という幼児の発達心理というの中で、前に熊野にも来ていただいたことあるんです、平台の出身の前の教育長の御実家の志和のほうにおられた方、研究者でしたけども、家庭的な状態の中で発達する中とやっぱり施設が、そういう施設である場合の発達の仕方がやはりね幾分違う、ただこれは研究として、結果がなかなか出ません。そんな中、教育委員会とかもずっと連続して来るわけでございますけども、子供が健全な養育のためには、私の考えはですよ、自主自立やっぱり親の責任は果たしていただきたいという立場に立つわけでございますけども、親もそういう勉強もしながら子育ては初めてでございいますから、ともに育っていくという、そういう情報開示もですね、していただきつつ保育環境のレベルを上げていく必要があると思いますので、一つそのあたり御協力いただきながら、特に３歳児までの発達っていうのはすごい勢いで上がります。で、幼児教育の大事さっていうのは将来発達障害という質問も出ておりましたけど、これも何が原因で発達障害になるのかいろいろ議論があるようでございますが、そういう社会的な負担もふえないように、いかにセーフティーネットをつくるかということも、まあいつてぜひ連携を強めていただきながら御研究ください。よろしく願いいたします。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 答弁はいいですか。

ほかにありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案４３号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、議案第４３号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより日程第８、議案第４４号、平成２８年度熊野町一般会計補正予算（第２号）についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 議案第４４号につきまして、御説明申し上げます。

平成２８年度熊野町一般会計補正予算（第２号）案につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ２億５，２９５万円を追加し、歳入歳出予算総額を８７億７，４９５万４，０００円とするものでございます。

一般会計補正予算案の詳細につきましては、副町長から説明させます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 内田副町長。

~~~~~○~~~~~

○副町長（内田） 議案第４４号、平成２８年度熊野町一般会計補正予算（第２号）案について、その主な内容を説明させていただきます。

まず、歳入でございますが、１２ページをお開きください。

８款 地方特例交付金におきましては、減収補てん特例交付金が４０万円の減額でございます。

９款 地方交付税におきましては、平成２８年度の基準財政収入額と基準財政需要額

が確定したことにより普通交付税が３，４９８万６，０００円の増額となります。

１１款 分担金及び負担金の負担金では、災害復旧費負担金において、地元負担金３３０万円。

その下、１３款 国庫支出金の国庫負担金では、災害復旧費負担金において、公共土木施設災害復旧負担金２７５万円の増額でございます。

これらは、６月の豪雨による災害復旧のための地元及び国の負担金でございます。

１４ページをお開きください。

国庫補助金の民生費補助金では、母子家庭等対策総合支援事業補助金７３万５，０００円、町内保育所における業務効率化推進のための保育対策総合支援事業費補助金３００万円、介護施設の火災報知設備の設置のための地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金２４万４，０００円の増額、災害復旧費補助金では、６月の豪雨による農地及び農業用施設の災害復旧のための農林水産業災害復旧費補助金３５０万円の増額でございます。

１４款 県支出金の県補助金では、総務費補助金において、地域活性化のために広島県が創設した広島県未来の地域づくり応援交付金８，５６７万６，０００円、農林水産業費補助金において、６月の豪雨により町内で発生した小規模な災害復旧のための小規模崩壊地復旧事業補助金３６０万円の増額でございます。

ページの一番下、県委託金の総務費委託金は、分権改革推進移譲事務交付金の確定のより、８，０００円の減額でございます。

続いて、１６ページをお開きください。

１７款 繰入金の特別会計繰入金では、公共下水道事業特別会計、後期高齢者医療特別会計及び介護保険特別会計の平成２７年度における一般会計繰入金の清算に伴う返還金として、合計で１，９２０万６，０００円を計上するものでございます。

その下、基金繰入金は、歳入歳出見込みに基づき収支均衡を図るため、財政調整基金繰入金を７，２５５万１，０００円減額するものでございます。

続いて、１８款 繰越金については、前年度繰越金として１億８，２０２万４，０００円を計上するものでございます。

次に１８ページをお開きください。

１９款 諸収入の雑入は、３６６万６，０００円の増額でございます。

主な内容は、宝くじコミュニティ助成金４００万円の増額でございます。

次の２０款 町債は、臨時財政対策債において、発行可能額の決定により、１，６７
７万８，０００円の減額となります。

次に歳出でございますが、例年どおり、分権改革推進移譲事務交付金の決定による財
源更正、事業の移行等における財源更正などを計上しております。

これらを除く、主な内容について御説明をいたします。

２０ページをお開きください。

２款 総務費ですが、総務管理費の財産管理費では、６月の豪雨により被害を受けた
町有地の維持・修繕に要する経費として３００万円を増額しております。

次に、企画費の地域振興費では、おでかけ号のバス停の修繕等に必要な経費として１
５万円、筆の里工房費では、筆の里工房の空調機の改修に要する経費として２５０万円
を増額しております。

２２ページをお開きください。

３款 民生費ですが、社会福祉費の老人福祉費では、小規模多機能型居宅介護施設の
火災報知設備設置に伴う補助に要する経費として２４万４，０００円、福祉医療費では、
乳幼児医療に係るシステム改修に要する経費等１５８万９，０００円、介護保険費では、
公用車の修繕に係る費用として１４万９，０００円、後期高齢者医療費では、平成２７
年度清算に伴う後期高齢者医療特別会計への繰出金５４１万５，０００円を計上してお
ります。

２４ページをお開きください。

児童福祉費ですが、児童福祉総務費では高等技術訓練促進費の認定者の増に伴う、母
子家庭自立支援給付金８４万６，０００円、児童措置費では子育て世帯臨時特例給付金
支給事業の清算に伴う返還金２１５万１，０００円、保育所費では、町内の４保育所
における業務効率化のための補助金４００万円、児童福祉施設費では、通信運搬費１６万
６，０００円を増額しております。

４款 衛生費ですが、保健衛生費の予防費では、平成２８年１０月からＢ型肝炎ワク
チンが定期予防接種化されることに伴う経費４０４万４，０００円を増額しております。

続いて２６ページをお開きください。

公害対策費では、公用車の修繕に係る費用として６万５，０００円を増額してありま
す。

５款 農林水産業費ですが、農業費の農地費では、水路等の農業費の小規模災害復旧

に要する経費 1 6 0 万円、その下、林業費の林業振興費では、平谷地区で発生したのり面崩落の復旧に要する経費 6 2 0 万円。

続く 2 8 ページをお願いします。

7 款 土木費、道路橋梁費の道路維持費では、町道路肩の崩落や陥没等の復旧に要する経費 3 0 0 万円。

さらに、3 0 ページをお願いします。

3 0 ページの河川費の河川管理費では、普通河川の小規模災害復旧に要する経費 4 7 0 万円、これらは、6 月の豪雨により被災した箇所への復旧に要する経費として計上しております。

続いて、都市計画費の公共下水道費では、平成 2 7 年度の公共下水道事業の事業費確定に伴う、公共下水道事業特別会計への繰出金 2, 0 0 0 円を計上しております。

ページ一番下、8 款 消防費ですが、消防費の非常備消防費では、消防団運営に係る助成事業の不採択に伴い 2 0 0 万円を減額、水防費では、緊急的な災害対応等により職員手当に不足が生じるため 1 0 3 万 3, 0 0 0 円を増額しております。

3 2 ページをお開きください。

9 款 教育費ですが、社会教育費の図書館費では、臨時職員の雇用増に伴う経費 5 1 1 万 7, 0 0 0 円を増額しております。

1 0 款 災害復旧費ですが、農林水産施設災害復旧費の現年度耕地災害復旧費では、農地及び農業用施設の災害復旧に要する経費 7 0 0 万円。

続く 3 4 ページ、土木施設災害復旧費の現年度土木災害復旧費では、普通河川の護岸崩落の復旧に要する経費 5 7 0 万円、これらにつきましても、6 月の豪雨により被災した箇所への復旧に要する経費として計上しております。

1 2 款 諸支出金の基金費は、1 億 9, 6 2 7 万 9, 0 0 0 円を増額するものでございます。

内容の主なものは、地方財政法に基づき、前年度繰越金の 2 分の 1 の額に相当する 9, 1 0 1 万 3, 0 0 0 円を財政調整基金に、平成 2 7 年度分のコーポラス熊野の収支差額 4 1 7 万 1, 0 0 0 円を公共施設等整備基金に、広島県未来の地域づくり応援交付金等 9, 1 0 9 万 5, 0 0 0 円を筆の里づくり基金にそれぞれ積み立てるものでございます。

最後に 6 ページに戻っていただきたいと思います。

第 2 表の地方債補正ですが、臨時財政対策債において、発行可能額の決定により、限

度額を２億９，１２４万２，０００円から２億７，４４６万４，０００円に変更するものでございます。

説明は以上でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹）　以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。

大瀬戸議員。

~~~~~○~~~~~

○ 10 番（大瀬戸）　ちょっと聞いてみたいのはですね、財政調整基金のほうを 7, 0 0 0 万円余り繰り入れをやめて、9, 0 0 0 万円余りの積み立てをすると、これを仕組み
 っていうかこれはどういう意味なんでしょうか。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 西村企画財政課長。

~~~~~○~~~~~

○企画財政課長（西村）　まず、9, 0 0 0 万円の積み立てにつきましては、昨年度余剰となりました繰越金でございます。これの2分の1を積み立てなければならないという地方財政法に基づいて積み立てるものでございます。減額する7, 0 0 0 万円につきましては、補正予算に対してですね、歳入歳出調整した結果、減額したというものでございます。

以上でございます。

○議長（山吹）　山野議員。

~~~~~○~~~~~

○ 1 2 番（山野） 聞いていると、6月の豪雨に関して物すごく被害があちこちにあったみたいなんですけれども、何カ所あったのかというのと、できたら修理した箇所の地図がちょっと欲しいなと、どの時点どの辺のところが一番大きな被害あったのか、ちょっと聞いてみたいと。

○議長（山吹） 奥野建設部次長。

~~~~~○~~~~~


○建設部次長（奥野） 6月の豪雨に関しましては、概要なんですけども6月22日から23日にかけて、かなりの雨が降ったものでございます。時間雨量の最大は6月23日木曜日朝方1時半、夜中ですね、34ミリとなっております。累加雨量130ミリということで、この雨によりまして、がけ崩れによってですね水路の閉塞また河川護岸の崩落、後、田のげし田の崖がずれたりということで、基本的に現場でお電話いただいたりとか、現場で確認した箇所としては41カ所ということになってございます。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~  
○議長（山吹） 藤本議員。

~~~~~○~~~~~  
○11番（藤本） 繰越金の1億8,200万円、これ主な内容っていうのはどんなもの
なんですか。

~~~~~○~~~~~  
○議長（山吹） 西村企画財政課長。

~~~~~○~~~~~  
○企画財政課長（西村） 繰越金につきましては、平成27年度の決算に基づくものでござ
います。主には歳入と歳出の差によって生じたものでございます。特に不用額として
上げたものもここに含まれております。

以上でございます。

~~~~~○~~~~~  
○議長（山吹） 藤本議員。

~~~~~○~~~~~  
○11番（藤本） それはわかつとんですけど、その、主なその、どの分野でどれだけど
うなって、1億8,200万円できたかってこと、主なところを教えてくださいって
ことです。

~~~~~○~~~~~  
○議長（山吹） 西村企画財政課長。

~~~~~○~~~~~  
○企画財政課長（西村） 平成27年度決算に基づくものでございますが、まず歳入のほ
うですね、例えば不用額として発生したものが、例えば民生費なんかでですね、7、

以上でございます。

以上でございます。

– 138 –

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 隼田子育て・健康推進課長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○子育て・健康推進課長（隼田） 対象者がB型肝炎、平成28年4月1日以降の生まれ
ということで、予防接種法に基づき、町のほうとしましても、対象者は4月1日以降と
いうことにしております。ちょっと対象者の数についてはですね、去年の10月2日か
ら4月生まれの方の人数については、済みません、ちょっと把握しておりません。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 沖田議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○5番（沖田） それではまた人数に関しましては、後ほど教えていただきたいんですけ
れども、他の市町におきましてはですね、償還払いなどによってこの不公平を解消して
いるところもありますので、またそういったこともお考えいただきたいと思います。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） ほかにありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって、質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案第44号について採決します。本案については、原案のとおり決するこ
とに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、議案第44号については原案のとおり可
決されました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 暫時休憩いたします。

再開は1時半といたします。

(休憩 1 1 時 2 7 分)

(再開 1 3 時 3 0 分)

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 休憩前に引き続き、会議を再開します。

これより日程第 9、議案第 4 5 号、平成 2 8 年度熊野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 議案第 4 5 号につきまして、御説明申し上げます。

平成 2 8 年度熊野町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）案につきましては、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ 9 5 8 万円 2, 0 0 0 円を追加し、歳入歳出予算の総額を 3 7 億 7, 9 6 7 万円とするものでございます。

歳入予算の内容は、平成 2 8 年度の療養給付費等交付金の決定及び過年度分療養給付費等交付金の追加交付により、療養給付費等交付金 4, 7 3 4 万 7, 0 0 0 円の減額、国庫返還金等の超過分に対応するための基金繰入金 4, 8 5 4 万 3, 0 0 0 円、平成 2 7 年度からの繰越金 8 3 8 万 6, 0 0 0 円の増額でございます。

歳出予算の主な内容は、後期高齢者支援金等及び前期高齢者納付金等では、平成 2 8 年度の支出額の決定に伴い、負担金補助及び交付金がそれぞれ 2 2 万円と 7 万 5, 0 0 0 円、諸支出金の償還金及び還付加算金では、平成 2 7 年度の実績により、国庫負担金等が過剰交付となっていたことから、償還金利子及び割引料 9 2 8 万 7, 0 0 0 円の増額でございます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長（山吹） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありますか。

(「討論なし」の声あり)

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案第４５号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって議案第４５号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより日程第１０、議案第４６号、平成２８年度熊野町公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 平成２８年度熊野町公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）案につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ９２７万円を追加し、歳入歳出予算の総額を９億３，２６６万９，０００円とするものでございます。

歳入予算の内容は、一般会計からの繰入金２，０００円、平成２７年度からの繰越金９２６万８，０００円の増額でございます。

歳出予算の内容は、総務費の総務管理費では、平成２７年度の清算として一般会計への繰出金９２７万円の増額でございます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案第４６号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(山吹) 異議なしと認めます。よって、議案第46号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長(山吹) これより日程第11、議案第47号、平成28年度熊野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長(三村) 平成28年度熊野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,219万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を6億726万1,000円とするものでございます。

歳入予算の内容は、一般会計繰入金541万5,000円、平成27年度からの繰越金677万2,000円、諸収入の償還金及び還付加算金では、保険料還付金6,000円の増額でございます。

歳出予算の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金で、平成27年度療養給付費負担金等の清算に基づき、負担金補助及び交付金1,216万6,000円の増額でございます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~

○議長(山吹) 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長(山吹) これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありますか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(山吹) これをもって討論を終結します。

これより議案第47号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（山吹）異議なしと認めます。よって、議案第４７号については原案のとおり可決されました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜○〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹）これより日程第１２、議案第４８号、平成２８年度熊野町介護保険特別会計補正予算（第１号）についてを議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜○〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 議案第４８号につきまして、御説明申し上げます。

平成２８年度熊野町介護保険特別会計補正予算（第１号）案の、保険事業勘定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ７，２９８万３，０００円を追加し、歳入歳出予算の総額を２１億８１１万８，０００円とするものでございます。

歳入の内容は、平成２７年度からの繰越金７，２９８万３，０００円を増額するものでございます。

歳出の内容は、基金積立金５，５２９万円、諸支出金の償還金及び還付加算金では、平成２７年度の実績に基づく国庫負担金等の返還に７９０万４，０００円、平成２７年度の清算による一般会計への繰出金９７８万９，０００円を増額するものでございます。

続きまして、介護サービス事業勘定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ１２万２，０００円を追加し、歳入歳出予算の総額を１，３２６万９，０００円とするものでございます。

内容は平成２７年度からの繰越金１２万２，０００円を一般会計へ繰り出すものでございます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜○〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○町長（三村） 以上で提案理由の説明を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「質疑なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（山吹） これをもって討論を終結します。

これより議案第４８号について採決します。本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、議案第４８号については原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） お諮りします。これより日程第１３、認定第１号、平成２７年度熊野町各会計歳入歳出決算認定について、日程第１４、認定第２号、平成２７年度熊野町上水道事業会計決算の認定についてを一括議題としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、日程第１３、認定第１号及び、日程第１４、認定第２号を一括議題とすることに決定いたしました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより日程第１３、認定第１号及び、日程第１４、認定第２号を一括議題とします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

町長。

~~~~~○~~~~~

○町長（三村） 認定第１号及び認定第２号につきまして、御説明申し上げます。

まず日程第１号の平成２７年度熊野町各会計歳入歳出決算認定につきましては、地方自治法第２３３条第３項の規定により、平成２７年度の熊野町一般会計及び特別会計の歳入歳出決算、並びに基金運用状況を監査委員の意見をつけて認定に付すものでございます。

続きまして、認定第２号の平成２７年度熊野町上水道事業会計決算の認定につきましては、地方公営企業法第３０条第４項の規定により、平成２７年度の熊野町上水道事業会計決算に監査委員の意見をつけて、認定に付すものでございます。

御審議の上、御承認賜りますよう、お願い申し上げます。

~~~~~○~~~~~


○議長（山吹） 以上で提案理由の説明を終わります。

お諮りします。ただ今提案されました、認定第1号及び認定第2号は、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、これに一括して審査を付託したいと思います。また、本特別委員会には地方自治法第98条第1項の規定により検査の権限を付与することにしたと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、認定第1号及び認定第2号は、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、これに一括して審査を付託し、また、地方自治法第98条第1項の規定により検査の権限を付与することに決定しました。

お諮りします。ただ今設置しました、決算特別委員会の委員長及び副委員長は議長において指名したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、決算特別委員会の委員長及び副委員長は議長において指名することに決定しました。

お諮りします。ただ今設置しました、決算特別委員会の委員長に藤本議員、副委員長に民法議員を指名することに御異議ありますか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって決算特別委員会の委員長に藤本議員、副委員長に民法議員を指名することに決定しました。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） これより日程第15、議員の派遣についてを議題とします。

お諮りいたします。議員派遣については、会議規則第127条の規定により、お手元に配布したとおり決定したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。

藤本議員。

~~~~~○~~~~~

○11番（藤本） この議員派遣についてですが、今回も東京のほうへ国会議員をたずねて陳情ということになってますが、このことはこの陳情に関する内容をですね、先の全員協議会で局長のほうから、つらつらと申し述べられたわけですが、もう少し詳しくお

話していただけませんか。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 事務局長より答弁をさせます。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○事務局長（三村） 御説明いたします。

国家要望の内容につきましては、まず1点目でございますが、熊野町内でございます、
県道矢野安浦線の渋滞緩和のために、先般、国会要望といたしまして、広島熊野道路の
取り付け部分の要望を行ってまいりました。今年度はその部分ではなく、安芸バイパス
及び西条バイパスの工事促進、それから海田町におきます明神陸橋部分についての工事
促進をお願いすることで、広島熊野道路及び矢野安浦線の渋滞緩和につなげるというこ
とが、まず1点目の要望事項でございます。

それから、2点目につきましては、熊野町が行っております教育課程外でやっており
ます低学年書道科の推進につきまして、熊野町が独自に単独の事業としてやっておりま
すことについて、御理解をお願いするということで2点目の要望事項となっております。
このことについて、先般御説明申し上げましたところでございます。

以上です。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 藤本議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○11番（藤本） 私はこの議員派遣が悪いとは思っておりませんが、やはり今の時代で
すので、町民に対してしっかりと説明ができる内容でないといけないと思います。この
計画がそうでないというわけではございませんが、やはりお金を使って、税金を使って
行くわけですので、帰ってきて全員が16人が、それに沿ったレポートを出せるような
ものでないと、住民からは納得は得られないと思います。今までは、過去は、委員長で
あられるとかそういう方々が出されるいうことになってましたが、やはり今後はこの形
で、全員が徒党を組んで東京陳情なり、どこかの村へ行くなりするんであれば、やはり
帰って全員でそういう全員協議会とかそういう場ですね、ちゃんと意見交換をして成
果を皆さんに知らしめられる、町民に知らしめられる、またもっと言えば、前段ではそ
の村に行って質問する内容をもっともっと精査して、全員協議会でもんでもんでこれだ
けのことを聞こうじゃないかとか、そういう前もった勉強会なども開いて、そうした上

~~~~~○~~~~~

~~~~~○~~~~~